

前号 (58号) 読者アンケート結果

編集委員会

今回は、創立50周年記念誌と「土と岩59号」の合併号です。表紙も刷新し、協会員一同一丸となって邁進してまいります。

本誌をより充実した「会誌」にするために、皆様のご意見、ご希望を広くお聞きかせください。

前回58号の発送数は650部で、アンケートは、愛知県はもとより大阪府や静岡県からの回答も含めて回答数は10件ありました。

アンケートの回答者に深く感謝し、ご回答頂いた貴重なご意見・ご希望をご報告致します。

1 アンケートの回答

設問別の結果は、以下のとおりです。

設問1 特に印象に残った記事・論文

- ・散文 恐竜やアンモナイトの絶滅はどうして起きたか?(回答数5)
- ・特集 土と水の環境課題 濃尾平野の地下水質に関するこれまでの知見と2,3の課題(回答数4)
- ・平成21年度 中部地区に於ける地質調査業に関する意見交換会(回答数2)
- ・特別寄稿 濃尾平野の地盤沈下対策(回答数2)

設問2 技術的に参考となった記事・論文

- ・中部ミニフォーラム優秀論文 落石危険度振動調査法による岩盤接着工の耐震性能の検証事例(回答数3)
- ・特別寄稿 濃尾平野の地盤沈下対策(回答数2)
- ・特集 土と水の環境課題 濃尾平野の地下水質に関するこれまでの知見と2,3の課題(回答数2)
- ・特集 土と水の環境課題 自然由来重金属含有土砂への対応(回答数1)
- ・散文 恐竜やアンモナイトの絶滅はどうして起きたか?(回答数1)
- ・豆知識(回答数1)

設問3 今後の発刊に対するご意見

- ・新技術や豆知識をたくさん掲載して欲しい。(同趣旨3件)
- ・地質調査業の市場性(将来の予測)についての特集。(同趣旨2件)
- ・濃尾平野の集中豪雨による被害予測(土砂災害と洪水)の特集。
- ・図表を多く使ってほしい。
- ・実際に起きた災害等に対する対策などは今後ものせてほしい。

設問4 その他

- ・現場見学会等を多く開催して欲しい。
- ・CPDを取りやすい講習会を月1回の割合で開催してほしい。
- ・他社の良い取り組み事例など紹介(若手の教育、現場の安全管理など)。
- ・カットやホット一息やパズルなんかもあっても良いと思います。
- ・毎回興味深く読んでおります。地質・土質に係わる技術者として今後も読み、勉強させていただきます。

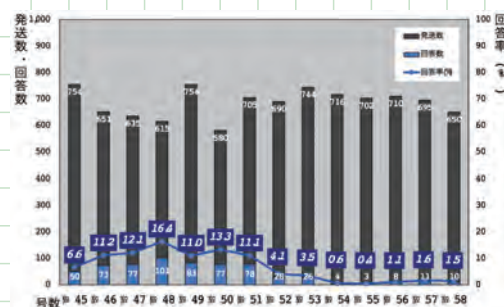


図-1

2 お願い

図-1に示すように、アンケートの回答数が依然として低調です。本誌がますます充実した内容となるためには、皆様の声が必要です。是非とも多くの「読者の声」をお届けください。

アンケート方法は、右記の様式によるFAX等の受付に加え、今回から協会ホームページURLによる受付も追加しましたのでよろしくお願い致します。締切日は「7月末日」と致します。

お送り頂いたご回答者の中から**抽選で10名様に図書カード(1,000円分)**を贈呈致します。



「土と岩」第59号 読者アンケート

締切り
7月末日

① 創立50周年記念特集号で印象に残ったこと

② 今後の「土と岩」発刊に対するご意見

③ 当協会に対するご意見・ご希望

④ その他

回答者の住所・氏名(図書カードの送り先)

フリガナ

氏名

ご住所 〒

—

県

中部地質調査業協会編集委員会

URL: <http://chubu-geo.org>

FAX: **052-937-4607**

※お預かりした個人情報は、お客様に明示する利用目的の範囲内でのみ利用いたします。